

平成 29 年度 文部科学省補助事業
アレルギー講習会（学校における普及啓発講習会）開催要項
（和歌山開催）

1 目的

日本学校保健会は文部科学省監修の下、平成 20 年 3 月に『学校のアレルギー疾患に対する取り組みガイドライン』を発行し、ガイドラインに基づく対応を求め周知してきた。しかし、平成 24 年 12 月食物アレルギーを有する児童が、給食後アナフィラキシーショックの疑いにより亡くなるという事故が発生し、特に食物アレルギー対応については、学校だけでなく、社会的にも大きな課題として認識されるようになった。

日本学校保健会は、ガイドライン及び学校生活管理指導表（アレルギー疾患用）の活用をさらに普及、啓発するため平成 27 年 2 月にガイドラインの補助資料として要約版及びDVDを発行し、アレルギー対応の充実を図っている。現在、学校現場においては、平時、緊急時のいずれにおいても、管理職の指揮の下、学校の危機管理の一環としてのアレルギー対応が強く求められている。こうした状況を踏まえ、学校関係者を対象に本講習会を開催する。

2 主催

公益財団法人 日本学校保健会

3 共催（申請中）

和歌山県教育委員会、和歌山県学校保健連合会

4 期日・開催地

日時：平成 29 年 9 月 12 日（火） 開場 13:00 13:30～16:00

会場：和歌山県民文化会館小ホール（和歌山県和歌山市小松原通 1 丁目 1）

定員：300 人

5 参加対象

国公私立幼稚園、小学校、中学校、高等学校、義務教育学校、中等教育学校及び特別支援学校の教職員、学校医、学校歯科医、学校薬剤師、教育委員会の指導主事等

6 参加申込方法（申込み先着順・定員に達し次第、締切）

■和歌山県在勤の方は、和歌山県教育委員会へ申込みください。

■和歌山県以外の方は、ポータルサイト「学校保健」の研修会申込ページより申込ください。

【学校保健ポータルサイト：<http://www.gakkohoken.jp/>】

7 参加費：無料

8 研修会内容

(1) 行政説明「学校におけるアレルギー疾患への対応について」（仮題）

文部科学省初等中等教育局健康教育・食育課 学校保健対策専門官 北原加奈子 先生

(2) 実践発表「重度の食物アレルギーを有する児童への対応を通して」

和歌山市立太田小学校 養護教諭 吉岡 千彰 先生

(3) 講演 「現状と課題」（仮題）

大阪はびきの医療センター小児科 主任部長 亀田 誠 先生

(4) 質疑応答

○タイムスケジュール

13:00	13:30	13:40	14:15	14:35	14:45	15:45	16:00
受付	開会 行事	行政説明	実践発表	休憩	講演	質疑応答	閉会